

# WVA ニュースレター — 2022年2月

## WVA 会長からのメッセージ：パトリシア・ターナー



### 未来に向けて—継続的なパートナーシップとコラボレーション

親愛なる皆さまへ

これが、WVA 会長としての最後のメッセージです。私が WVA 会長に就任したのが 2020 年 3 月末、ちょうど COVID-19 の世界的流行の第一波が世界中で認知された頃でした。歴史的な時期であり、私とその渦中に置かれることになるとは思いませんでした。獣医師と、その生活・労働の拠点となる地域社会にとってこの 2 年間は、挑戦と不確定要素、病気と苦しみ、隔離と制限、そして人と動物を守るために獣医療の実践方法をいかに再構築するかという挑戦に満ちたものでした。

遠隔獣医療の開発と利用拡大など、顧客と対話する新しい方法を見つけること、質の高い遠隔/対面併用の教育ウェビナーやワークショップ、会議をより頻繁に開催し、対象分野の専門家や獣医師同士が互いにつながる新しい方法を模索すること、獣医学教材をどう取りまとめ、電子的に獣医学生へ配信するかの試み、こういった、獣医療にとって大きな転換期でもありました。以前の生活に戻りたいという願望がある一方で、こうした前向きな技術革新や働き方改革は業務の効率化、新たな聴衆を獲得する可能性、さらに気候変動、薬剤耐性、ワンヘルスなどの主要な世界的課題に対する協力関係の勢いを維持することに役立ちます。

この 2 年間は、人と動物、そして環境との密接な相互関係を私たちに意識させ、世界各国の政府はもはやワンヘルスの課題を無視できないことを強く認識しました。WVA は、獣医師の声が確実に届くように、また、獣医師が食の安全と安心、公衆衛生、地域保健、人と動物の絆、動物福祉、その他多くの分野を支える最前線の担い手として認められるように、新しいパートナーシップを構築し、また既存のパートナーシップを強化してきました。私たちが永続的な変化をもたらす、将来のパンデミックやその他の災害の可能性を低減するためには、これらの重要な進展とパートナーシップを継続する必要があります。

このような時期に WVA を率いたことは、身の引き締まる思いでした。現在の WVA 評議員と作業部会の専門家ボランティアは、この 2 年間、団結して信じられないほど創造的で生産的な活動をしてきました。電子メールや多くのオンラインミーティングを利用して集中力を維持し、新しいプロジェクトを立ち上げ、数多くの個人、団体、機関からの応募の中から賞や奨学金の受賞者を決定し授与してきました。

また、会員団体に指針を提供するために、新しい方針と意見表明書を作成しました。ジープ・ノガ氏が率いる WVA の事務局は、WVA のさまざまな活動や議論に不可欠なサポートを継続して提供し、WVA の活発な活動を維持してくれました。

WVA がパンデミックに適応し、活動を継続・拡大することができたのは、評議会、ボランティア、会員、パートナー、スポンサー、事務局からのあらゆる努力、アイデア、サポートがあったからだ、私は深く感謝しています。世界的な変化をもたらすためには専門家の団結が重要であること、そして獣医師だけではできることに限界があり、相互利益と相乗効果を得られるような適切なパートナーを見つける必要性を再認識しました。

アブダビで開催される WVA 大会では、多くの友人に会い、新しい仲間に出会えることを楽しみにしています。

世界獣医師会 会長 パトリシア・ターナー

WVA は、世界の公益のための獣医師としての役割について、まとまったメッセージを世界に発信するために、皆さまの専門知識と意見を必要としています。WVA の会員及びオブザーバー会員のご意見をお待ちしています。このプロセスから取り残されないようにしてください。

このニュースレターを貴会会員に伝えてください

ご興味のある方は、下記までご連絡ください。

**WVA**

Avenue de Tervueren 12, 1040 Brussels, Belgium

ウェブサイト: [www.worldvet.org](http://www.worldvet.org) 電子メール: [secretariat@worldvet.org](mailto:secretariat@worldvet.org)

